

令和6年度 かながわティーチャーズカレッジ

# COLLEGE NEWS

カレッジ・ニュース



特別号 vol.1

令和6年9月15日 発行  
神奈川県立総合教育センター  
かながわティーチャーズカレッジ事務局  
(教育人材育成課キャリア開発班)

令和6年8月4日、「かながわティーチャーズカレッジ」を開講しました。教員を目指す皆さんを応援するため、平成20年に始まったカレッジも、今年で17年目を迎えます。今年度はオープンコース188名、チャレンジコース172名（小学校91名、特別支援学校23名、中学校英語又は高等学校英語21名、中学校国語又は高等学校国語30名、中学校美術1名、中学校技術1名、中学校家庭5名）、合わせて360名の受講者が、約8か月間教職を目指す仲間とともに切磋琢磨しながら、教員の仕事についての理解を深め、神奈川県の特徴を学んでいきます。

## 開講式

グッタ ~今回の一言~  
反省の心は明日へのエネルギーを養う  
深く自分の心を見つめ、明日も笑って過ごしましょう！



《教育長のメッセージより》

**「志ある皆さんに、ぜひ神奈川の教員になってもらい、  
次代を担う子どもたちを育てていただきたい」**



神奈川県教育委員会  
花田教育長

教員には、子どもたちと共に学び、成長できるといった、教職でなければ味わえない魅力や「やりがい」があります。

皆さんが神奈川の教員として「やりがい」を感じ、それぞれのウェルビーイングにつなげていただきたいと思います。そのためにも、本日から始まる、「かながわティーチャーズカレッジ」における学びが、皆さんの志（こころざし）をさらに強くするものとなるよう、またお互いに切磋琢磨して良き仲間になることを、切に願います。

皆さん、どうぞ頑張ってください。

《カレッジ長のメッセージより》

**「人は人を見て育つ  
子どもたちのロールモデルになってもらいたい」**



県立総合教育センター  
倉田カレッジ長

皆さんは、「教員になりたい」「教職についてもっと勉強したい」という思いを持っていると思います。教職は、「人材を育てる」職業であり、責任の重い、非常に素晴らしい仕事です。

現在、教員には主体的、継続的に学ぶ力が求められています。かながわティーチャーズカレッジでは、同じ志を持つ者同士で教育について語り合い、相手の意見を受け止め、自分の考えを深める時間をともに過ごすことで、教員としてだけでなく人として高め合っていってほしいと思います。ぜひ、学ぶ姿勢を培い、神奈川の教員を目指す意欲を高めていくことを期待します。